

公立西知多総合病院及び常滑市民病院について

【公立西知多総合病院】

1 病院の規模

- ・所在地：東海市中ノ池三丁目
- ・敷地：海岸から2.8キロメートル離れた標高26.90メートルの高台
- ・延床面積：43,550㎡（立体駐車場などを含む。）
- ・建物階数：地下1階、地上9階
- ・構造：鉄骨造（免震構造）
- ・病床数：468床
- ・診療科：30科
- ・職員数：約600人（医師、看護師、コメディカルスタッフ、事務職員等）

2 医療機能等

- （1）結核モデル病床（合併症を持つ結核患者が入院できる病床）10床
- （2）緩和ケア病床20床
- （3）救急診療センター（断らない救急体制の整備）
 - ・救急専門医を配置した救急科、救急病床12床
 - ・画像診断用CT室、MRI室、X線テレビ室
 - ・手術室の隣の集中治療室（ICU）
 - ・高度で専門的な診療と手厚い看護で重症患者を診療
- （4）地域医療連携の推進
 - ・患者サポートセンターの設置
 - ・地域の医療機関との連携の充実

3 今後の予定

- （1）竣工式典：平成27年3月15日（日）
- （2）市民見学会：平成27年3月21日（土）、22日（日）
- （3）開院：平成27年5月1日（金）
- （4）診療開始：5月7日（木）

【常滑市民病院】

1 病院の規模

- ・所在地：常滑市飛香台三丁目
- ・敷地：海岸から3キロメートル離れた標高30メートルの高台
- ・延床面積：約22,000㎡（立体駐車場などを除く。）
- ・建物階数：地上7階
- ・構造：鉄筋コンクリート柱・鉄骨梁混合構造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造及び鉄筋コンクリート造（免震構造）
- ・病床数：267床
- ・診療科：24科
- ・職員数350人（医師、看護師、コメディカルスタッフ、事務職員等）

2 医療機能等

- （1）特定感染症病床2床
中部国際空港直近病院の責務として感染症医療のための病床を整備
- （2）各ベッドに窓がある4床の病室
- （3）付属施設
回復期リハビリテーション病床、HCU、救急救命センター、血液浄化センター、化学療法センター、健康管理センター
- （4）市保健センターの併設
- （5）「予防」の推進
骨太教室、糖尿病教室、腎臓病教室、健康ひろめ隊、もしもしナース
- （6）「チーム医療」の推進
医療安全管理委員会や感染対策委員会、栄養サポートチーム（NST）、呼吸ケアサポートチーム（RST）

3 今後の予定

- （1）竣工式典：平成27年4月4日（土）
- （2）市民見学会：平成27年4月4日（土）午後、5日（日）
- （3）開院：平成27年5月1日（金）
- （4）診療開始：5月7日（木）